

講演

水谷 修 氏(教育者)

「どこまでも、生きぬいて」  
～夜回り先生、いのちの授業～

「夜回り先生」がSNSによる誹謗中傷やいじめ問題など、最近の時代背景で感じることをお話しします。

# 講演と音楽の つとどい



人権イメーションキャラクター  
人KENまもる君 人KENあゆみちゃん



音楽

昭島市立玉川小学校合唱団

曲目：出発、未来を旅するハーモニー 他

平成24年度以降、青少年フェスティバル、多摩っ子コンサート、合唱祭、春の音楽祭など、市内外の演奏会などに積極的に参加しています。



撮影：正田千里

教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っている。また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。



音楽

昭島市青少年吹奏楽団

曲目：NHK大河ドラマ「西郷どん」メインテーマ 他

1980年に当時の市内中高生を中心に発足し、「昭島市の文化向上の一翼を担う」という目的のもと、演奏活動を続けています。

平成 30年11月18日(日)

午後1時30分開演  
(午後1時開場)

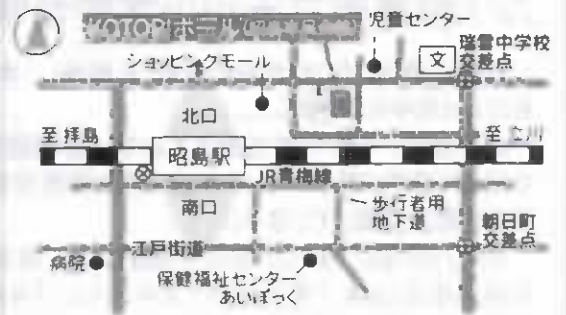
会場 KOTORIホール(昭島市民会館)

〒166-0012 昭島市三ツ井3-1-7 ※JR青楓線 昭島駅下車 北口徒歩6分

施設定員：1,139名 手話通訳・保育有(要予約)

入場無料  
(先着順)

駐車場：有料(30分超え3時間まで100円・以降1時間毎100円追加)  
※台数に制限がありますので、公共交通機関をご利用ください



観覧(2名以上)の未成年者対象、定員10名未満の申し込みの方は、予約が必要です(申し込み期間10月16日～31日までに下記問合せ先へ)

主催 多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会・昭島市  
協賛 昭島市立玉川小学校PTA協議会  
後援 多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会、昭島市教育委員会、昭島市公民小学校長会、昭島市公民中学校長会、昭島市公民小学校PTA協議会、昭島市公民中学校PTA協議会、昭島市児童生委員・児童委員協議会、昭島市青少年とともにあゆむ小学校地区委員会代表者連絡会、昭島市青少年とともにあゆむ中学校地区委員会代表者協議会、昭島市障害児支援協議会、昭島市保育委員会、北多摩西地区保護司会昭島分区分、北多摩西地区更生保護女性会昭島分区分、東京昭島ロータリークラブ、東京昭島ライオンズクラブ、東京昭島青年会、昭島市、昭島市青少年会、昭島市青年会、昭島市青年会連合会

問合せ先：昭島市企画部秘書広報課 電話042-544-5111(内線2365・2366)



# 「講演と音楽のつどい」ってなあに？

人が生まれながらに持っている幸せに生きるための権利(人権)の大切さを知っていただくため、多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会と昭島市の主催により、地域に密着した人権啓発活動の一つとして行う事業です。

講演は教育者の水谷 修氏に『「どこまでも、生きぬいて」～夜回り先生、いのちの授業～』というテーマで講演していただきます。昭島市立玉川小学校合唱団による合唱、昭島市青少年吹奏楽団による演奏もお楽しみください。

## 「多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会」ってなあに？

地域に密着した人権啓発活動の推進を図るため、平成12年に設立され、多摩西部の17市町村(注1)、地域の人権擁護委員(注2)からなる多摩西人権擁護委員協議会、大多摩人権擁護委員協議会、東京法務局八王子支局、同西多摩支局により構成されています。差別や偏見がない、誰もが住みやすい社会となるよう、相互に連携、協力して毎年人権啓発活動を行っています。

(注1)八王子市、立川市、青梅市、昭島市、町田市、日野市、福生市、東大和市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村

(注2)人権擁護委員は、市町村で人権擁護活動を行う、法務大臣から委嘱された民間人です。人権擁護について理解のある方から選ばれ、平成30年4月1日現在、全国で約14,000名が法務局、地方法務局の職員とともに、人権侵害事件の調査処理、人権相談、人権啓発活動などを行っています。

# プロフィール



## 水谷 修さん(教育者)

1956年、横浜に生まれる。少年期を山形にて過ごす。上智大学文学部哲学科卒業。横浜市にて、長く高校教員として勤務。12年間を定時制高校で過ごす。教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っている。

また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。一方で、全国各地からのメールや電話による様々な子どもたちからの相談に答え、子どもたちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。

その現場での経験をもとに、専門誌や新聞、雑誌への執筆、テレビ、ラジオなどへの出演、日本各地での講演などを通して、子どもたちが今直面している様々な問題について訴えている。現在、花園大学客員教授。

## 『昭島市立玉川小学校合唱団』

地域に根ざした“わが町の学校”を目指し、本校は、創立108周年を迎えました。

合唱団は、その中核を担っており、『合唱団による地域との連携』において、昨年度、東京都教育委員会職員表彰を受賞しています。

平成15年度に“玉川小学校合唱団”として再発足し、平成24年度以降、「青少年フェスティバル」「多摩っ子コンサート」「合唱祭」「春の音楽祭」等、校内・市内に加えて、多摩地区など市外の演奏会などにも積極的に参加しています。

## 『昭島市青少年吹奏楽団』

昭島市青少年吹奏楽団は1980年に当時の市内中高生を中心に発足し、「昭島市の文化向上の一翼を担う」という目的のもと、演奏活動を続けております。

主な活動は、市民体育大会開会式や青少年フェスティバルなど市の行事への参加、年1回の定期演奏会、ウィンターコンサートなどを行っております。

これからも地域のイベントなどでの演奏活動を通じ、地域昭島に根ざした楽団として活動を続けてまいります。